

令和6年(2024年)7月25日 (木曜日)



三島梅花藻の里で清掃作業に取り組む
ネパールの子どもたち＝三島市内

水辺散策、整備で交流

GW三島ネパール中学生招く

三島市にこのほど、ネパールの中学生5人が訪れ、環境保護活動などに取り組んだ。文化交流の一環でNPO法人グラウンドワーク(GW)三島が招き、水の都三島で水辺の散策、環境整備作業を体験した。

(しょうへい)事業は今回で15回目。GW三島はネパール大地震を契機に2015年から三島・伊豆地域に招待し、今回で6回目になる。

市内の白滝公園、桜川、楽寿園などを巡り、三島市が誇る美しい清流を見学した。GW三島が管理する「三島梅花藻の里」ではスタッフの説明を受けながら清掃作業も体験した。

サミックチャ・ケシさん(14)は「日本はとてもきれいな国で、どうしてきれいなのか分かった。自分たちできれいにすることが大事」と話した。